

四半期毎の自動車不具合情報の集計結果について（令和 7 年度第 3 四半期）

国土交通省では、自動車等のリコールの迅速な実施及びリコールに係る不正防止のため、四半期毎に自動車製作者や自動車輸入者から自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報等の報告を求めています。

また、毎日、自動車ユーザーの皆様から自動車不具合情報ホットラインを通じて自動車に係る不具合情報を収集し、同じくリコール業務に活用しております。

今般、令和 7 年度第 3 四半期の自動車不具合情報の集計結果をとりまとめたので公表します。

この集計結果は自動車製作者等や自動車ユーザーからの情報によるもので、国土交通省としてその内容のすべてを確認しているものではありません。

なお、自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報は、自動車の不具合に対するユーザーの関心を高め、適切な使用保守管理及び不具合発生時の適切な対応が促進されることを目的として、国土交通省のホームページで個々の事故・火災情報を検索することができます。（重大な事故・火災情報は随時更新、その他の事故・火災情報は四半期毎の更新）

<https://renrakuda.mlit.go.jp/renrakuda/cgi-bin-search.html>

さらに、自動車不具合情報ホットラインにお寄せいただいた個々の不具合情報については、同種・類似の不具合情報を提供していただくこと等を目的として以下の国土交通省のホームページで検索することができます。（毎月更新）

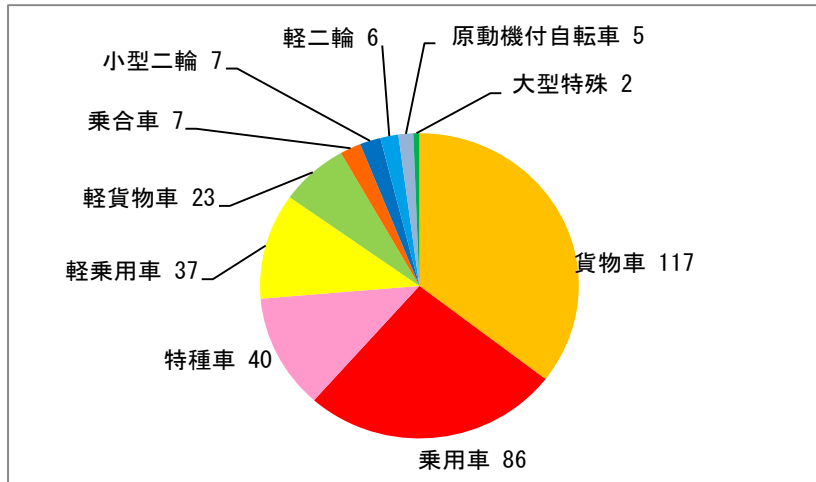
<https://renrakuda.mlit.go.jp/renrakuda/top.html>

自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報（自動車製作者等からの報告）

自動車製作者等から新たに報告のあった事故・火災情報の件数は、330件でした。

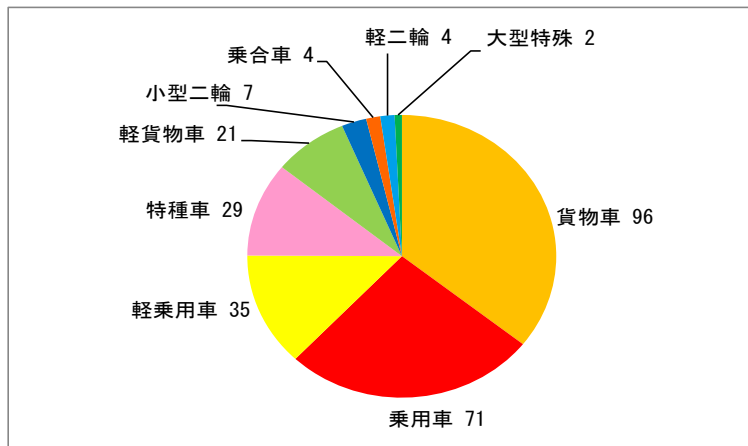
[1] 車種（用途）別件数

事故・火災



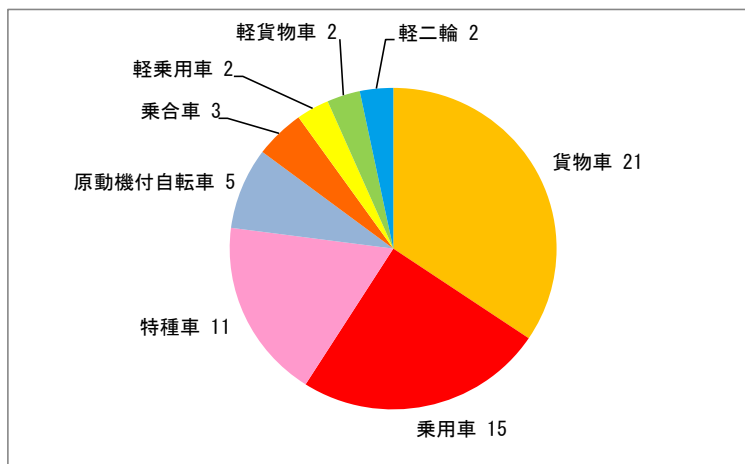
火災

車種（用途）名	件数
貨物車	117
乗用車	86
特種車	40
軽乗用車	37
軽貨物車	23
乗合車	7
小型二輪	7
軽二輪	6
原動機付自転車	5
大型特殊	2
小型特殊	0
総計	330



事故

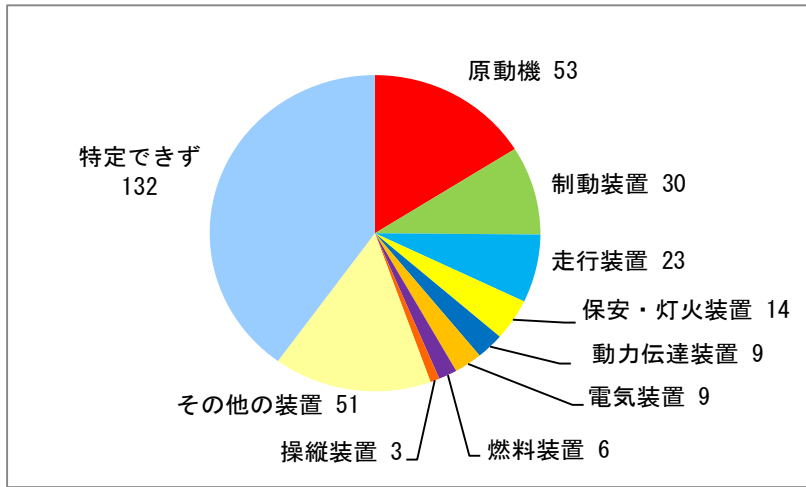
車種（用途）名	件数
貨物車	96
乗用車	71
軽乗用車	35
特種車	29
軽貨物車	21
小型二輪	7
乗合車	4
軽二輪	4
大型特殊	2
原動機付自転車	0
小型特殊	0
総計	269



車種（用途）名	件数
貨物車	21
乗用車	15
特種車	11
原動機付自転車	5
乗合車	3
軽乗用車	2
軽貨物車	2
軽二輪	2
小型二輪	0
大型特殊	0
小型特殊	0
総計	61

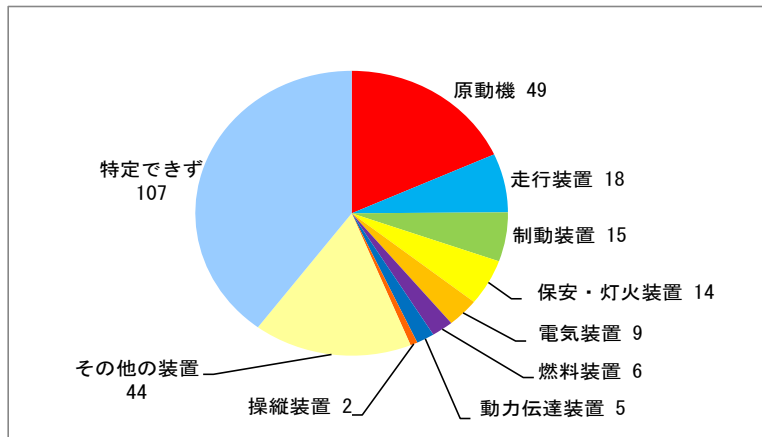
[2] 装置別件数

事故・火災



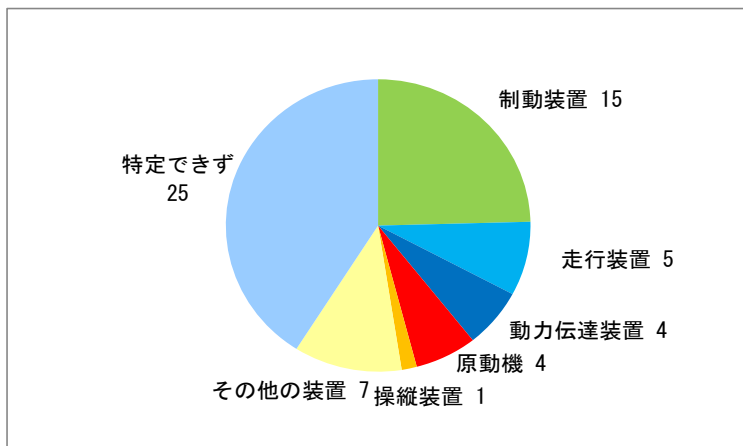
火災

装置名	件数
原動機	53
制動装置	30
走行装置	23
保安・灯火装置	14
動力伝達装置	9
電気装置	9
燃料装置	6
操縦装置	3
緩衝装置	0
その他の装置	51
特定できず	132
総計	330



事故

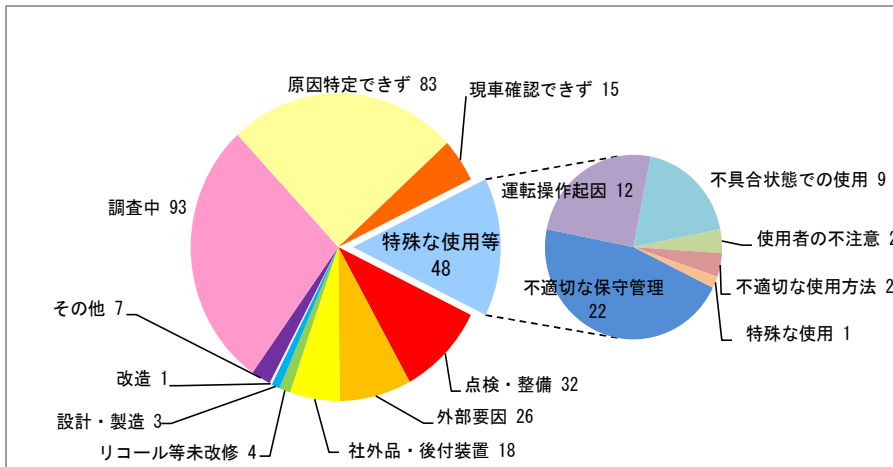
装置名	件数
原動機	49
走行装置	18
制動装置	15
保安・灯火装置	14
電気装置	9
燃料装置	6
動力伝達装置	5
操縦装置	2
緩衝装置	0
その他の装置	44
特定できず	107
総計	269



装置名	件数
制動装置	15
走行装置	5
動力伝達装置	4
原動機	4
操縦装置	1
電気装置	0
保安・灯火装置	0
燃料装置	0
緩衝装置	0
その他の装置	7
特定できず	25
総計	61

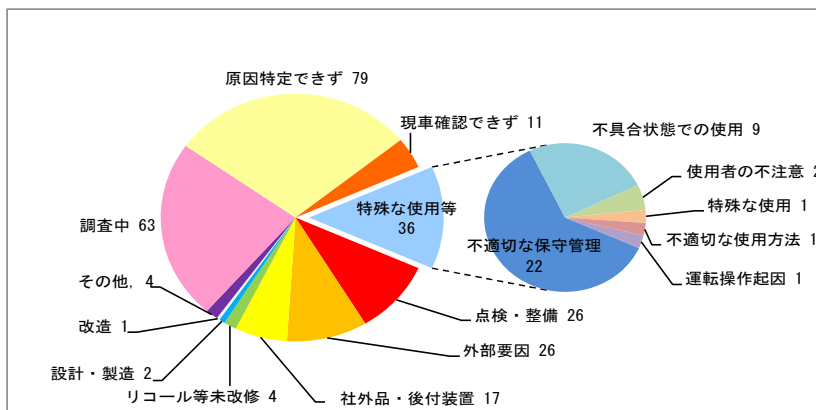
[3] 原因別件数

事故・火災



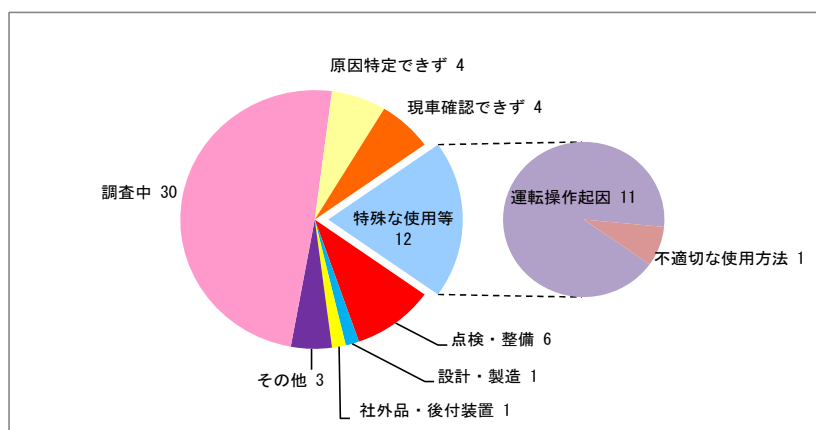
原因名	件数
点検・整備	32
外部要因	26
社外品・後付装置	18
リコール等未改修	4
設計・製造	3
改造	1
リコール等改修作業ミス	0
その他	7
調査中	93
原因特定できず	83
現車確認できず	15
特殊な使用等	48
不適切な保守管理	22
不具合状態での使用	9
調査中	93
その他	7
改造	1
設計・製造	3
リコール等未改修	4
社外品・後付装置	18
点検・整備	32
外部要因	26
特殊な使用	1
不適切な使用方法	2
使用者の不注意	2
運転操作起因	12
特殊な使用	1
不適切な保守管理	22
運転操作起因	12
不具合状態での使用	9
使用者の不注意	2
不適切な使用方法	2
特殊な使用	1
総計	330

火災



原因名	件数
点検・整備	26
外部要因	26
社外品・後付装置	17
リコール等未改修	4
設計・製造	2
改造	1
リコール等改修作業ミス	0
その他	4
調査中	63
原因特定できず	79
現車確認できず	11
特殊な使用等	36
不適切な保守管理	22
不具合状態での使用	9
調査中	63
その他	4
改造	1
設計・製造	2
リコール等未改修	4
社外品・後付装置	17
点検・整備	26
外部要因	26
特殊な使用	1
不適切な使用方法	1
運転操作起因	1
使用者の不注意	2
特殊な使用	1
不適切な使用方法	1
運転操作起因	1
総計	269

事故

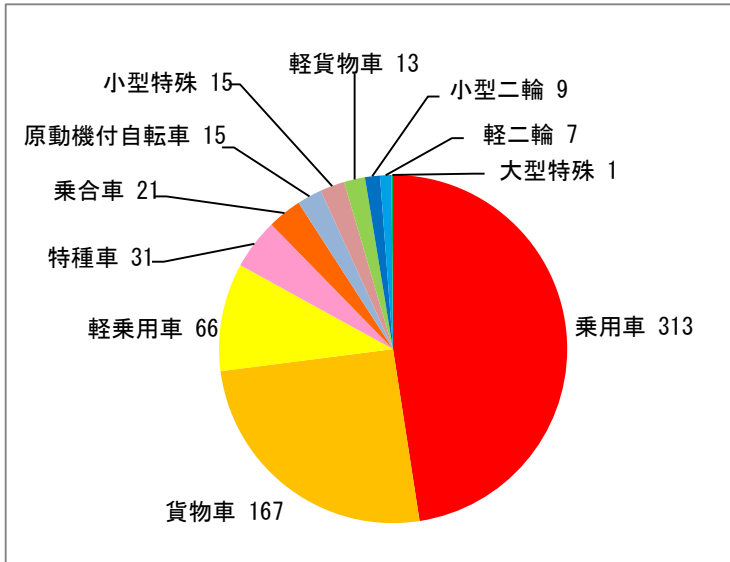


原因名	件数
点検・整備	6
設計・製造	1
社外品・後付装置	1
外部要因	0
リコール等未改修	0
リコール等改修作業ミス	0
改造	0
その他	3
調査中	30
原因特定できず	4
現車確認できず	4
特殊な使用等	12
不適切な保守管理	22
不具合状態での使用	9
調査中	30
その他	3
改造	0
設計・製造	1
社外品・後付装置	1
点検・整備	6
外部要因	0
特殊な使用	0
不適切な使用方法	1
運転操作起因	11
使用者の不注意	0
特殊な使用	0
不具合状態での使用	0
総計	61

自動車の不具合情報（自動車製作者等からの報告）

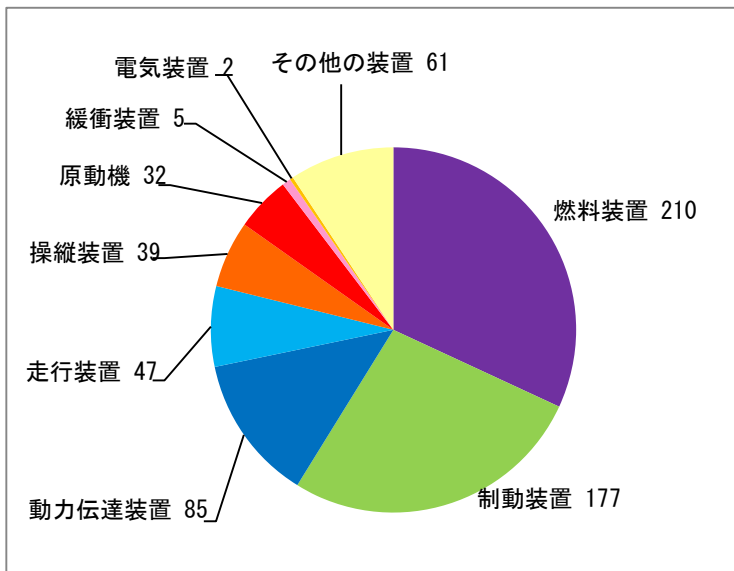
自動車製作者等から新たに報告のあった不具合情報（事故・火災情報として報告されたものを除く。）の件数は 658 件でした。

[1] 車種（用途）別件数



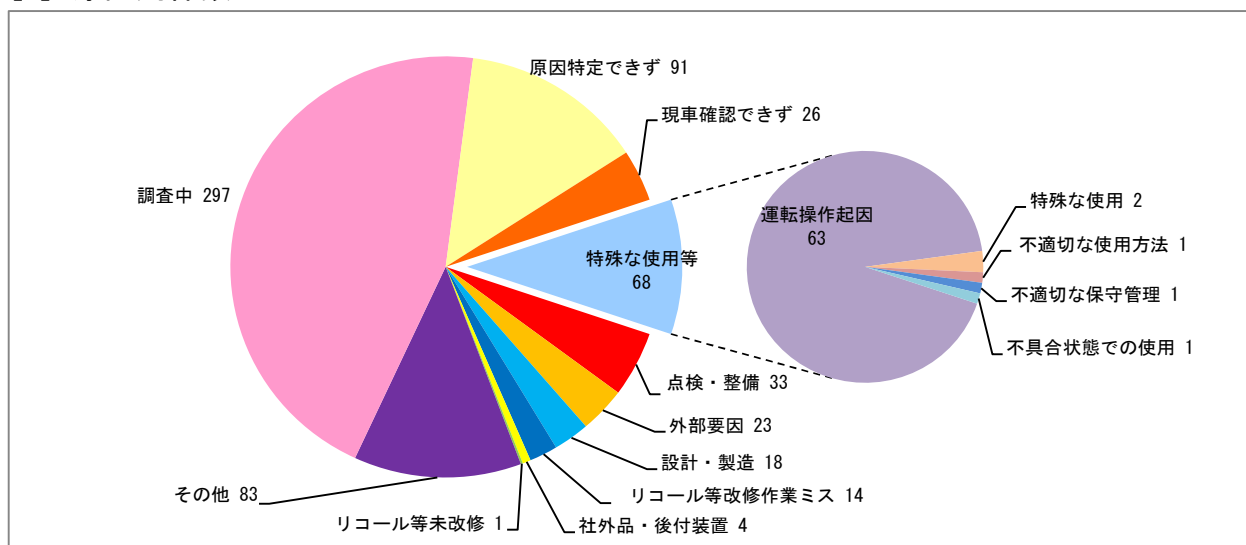
車種（用途）名	件数
乗用車	313
貨物車	167
軽乗用車	66
特種車	31
乗合車	21
原動機付自転車	15
小型特殊	15
軽貨物車	13
小型二輪	9
軽二輪	7
大型特殊	1
総計	658

[2] 装置別件数



装置名	件数
燃料装置	210
制動装置	177
動力伝達装置	85
走行装置	47
操縦装置	39
原動機	32
緩衝装置	5
電気装置	2
その他の装置	61
総計	658

[3] 原因別件数

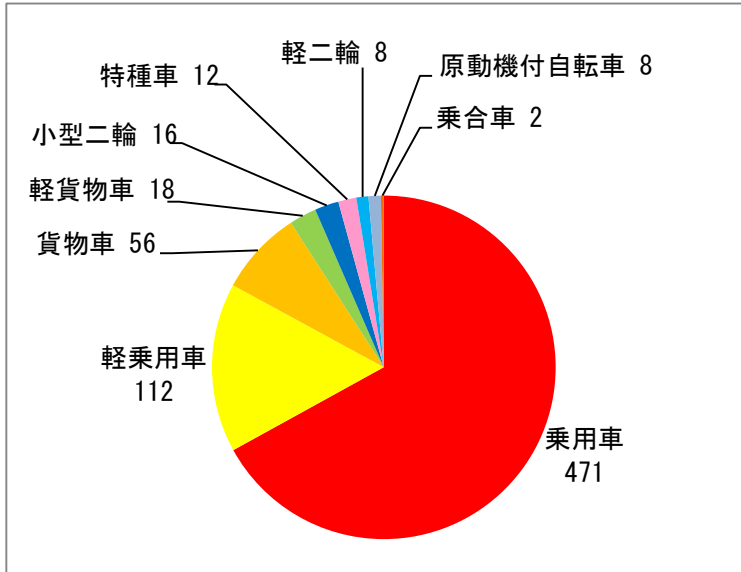


原因名		件数
点検・整備		33
外部要因		23
設計・製造		18
リコール等改修作業ミス		14
社外品・後付装置		4
リコール等未改修		1
改造		0
その他		83
調査中		297
原因特定できず		91
現車確認できず		26
（特殊な使用者に起因等）	運転操作起因	63
	特殊な使用	2
	不適切な使用方法	1
	不適切な保守管理	1
	不具合状態での使用	1
	使用者の不注意	0
総計		658

自動車不具合情報ホットラインに寄せられた不具合情報

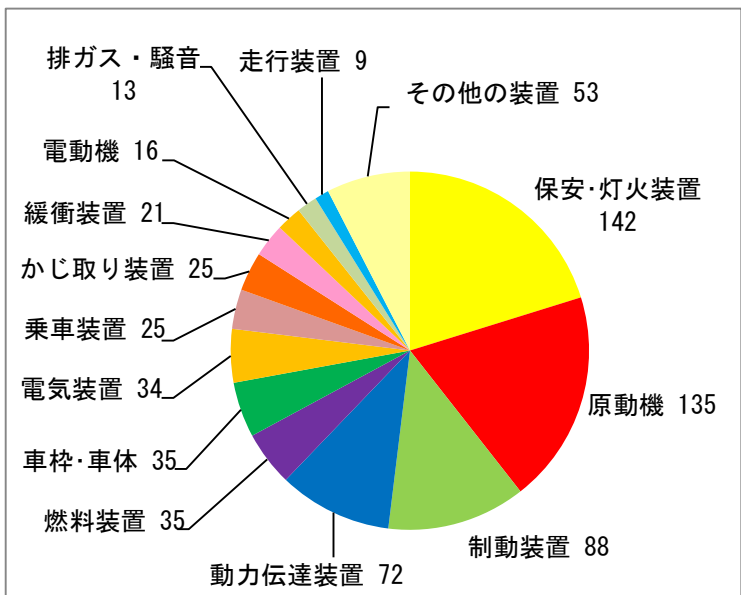
自動車不具合情報ホットラインへ寄せられた情報の件数は1,216件であり、そのうち「自動車製作者等の相談窓口と勘違いした」など自動車の不具合以外の情報を除いた自動車不具合情報の件数は703件でした。（各運輸局等への電話等による情報提供を含む。）

[1] 車種（用途）別件数



車種（用途）名	件数
乗用車	471
軽乗用車	112
貨物車	56
軽貨物車	18
小型二輪	16
特種車	12
軽二輪	8
原動機付自転車	8
乗合車	2
大型特殊	0
小型特殊	0
総計	703

[2] 装置別件数



装置名	件数
保安・灯火装置	142
原動機	135
制動装置	88
動力伝達装置	72
燃料装置	35
車枠・車体	35
電気装置	34
乗車装置	25
かじ取り装置	25
緩衝装置	21
電動機	16
排ガス・騒音	13
走行装置	9
その他の装置	53
総計	703

[3] 事実確認の概要

自動車ユーザーからホットラインに寄せられた不具合情報のうち、多発性や重大性等を勘案して自動車製作者等に事実確認している場合もあります。

事実確認の結果、適切な使用や保守・管理により防ぐことが可能と思われる事案は次のとおりでした。

内 容	件数
後付け部品の不適切な取付けによるもの	2
運転操作に起因するもの	1
使用の際の不注意によるもの（運転操作以外）	1
不適切な保守管理によるもの	1

（付録）令和7年度第3四半期衝突被害軽減ブレーキおよび ペダル踏み間違い急発進抑制装置の不作動状況に関する統計結果について

令和7年度第3四半期に自動車製作者から国土交通省に報告、及び使用者から国土交通省に寄せられた自動車の不具合情報のうち、衝突被害軽減ブレーキ及びペダル踏み間違い急発進抑制装置に関する不具合情報と思われるものを統計的にとりまとめたので、その結果を報告いたします。

なお、この統計結果は自動車製作者及び使用者からの情報によるもので、そのすべての内容の事実を確認しているものではありません。

1. 衝突被害軽減ブレーキ

令和7年度第3四半期に衝突被害軽減ブレーキに関する不具合情報は115件あった。

(1) 車種別件数

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	21	46	0	67
軽乗用車	3	4	0	7
貨物車	2	27	0	29
軽貨物車	2	2	0	4
乗合車	0	2	0	2
特種車	0	6	0	6
合計	28	87	0	115

(2) 被害別件数

(件)

被害 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
物損事故	24	5	0	29
人身事故	1	2	0	3
事故なし又は不明	3	80	0	83
合計	28	87	0	115

(3) 物損事故

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	18	3	0	21
軽乗用車	2	0	0	2
貨物車	2	1	0	3
軽貨物車	2	0	0	2
特種車	0	1	0	1
乗合車	0	0	0	0
合計	24	5	0	29

(4) 人身事故

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	1	2	0	3
軽乗用車	0	0	0	0
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
合計	1	2	0	3

(5) 不具合事象の原因別件数(使用者から報告のあった自動車の不具合情報は除く。)

(件)

原因 \ 事象	不作為	不要作動	その他	合計
誤検知・誤作動	0	30	0	30
調査中	2	27	0	29
原因特定できず	1	9	0	10
正常作動	0	5	0	5
作動条件成立せず	6	0	0	6
機能限界	1	0	0	1
運転操作起因	3	0	0	3
検出対象外または 検出限界	12	0	0	12
点検・整備	0	1	0	1
設計・製造	0	2	0	2
不適切、不具合 状態での使用	0	0	0	0
現車確認できず	0	2	0	2
合計	25	76	0	101

2. ペダル踏み間違い急発進抑制装置

令和7年度第3四半期にペダル踏み間違い急発進抑制装置に関する不具合情報は6件あった。

(1) 車種別件数

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	3	1	0	4
軽乗用車	2	0	0	2
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
合計	5	1	0	6

(2) 被害別件数

(件)

被害 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
物損事故	5	0	0	5
人身事故	0	0	0	0
事故なし又は不明	0	1	0	1
合計	5	1	0	6

(3) 物損事故

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	3	0	0	3
軽乗用車	2	0	0	2
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
合計	5	0	0	5

(4) 人身事故

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	0	0	0	0
軽乗用車	0	0	0	0
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

(5) 不具合事象の原因別件数(使用者から報告のあった自動車の不具合情報は除く。)

(件)

原因 \ 事象	不作為	不要作動	その他	合計
誤検知・誤作動	0	0	0	0
運転操作起因	0	0	0	0
正常作動	0	0	0	0
検出対象外 または検出限界	1	0	0	1
作動条件成立せず	3	0	0	3
設計・製造	0	0	0	0
不適切、不具合 状態での使用	0	0	0	0
点検・整備	0	0	0	0
機能限界	0	0	0	0
調査中	0	0	0	0
原因特定できず	1	0	0	1
現車確認できず	0	0	0	0
合計	5	0	0	5